

# 市民の願いにこたえ「子育て支援、福祉・医療」の充実を!!

## 10月から入院のみ小学3年生までの医療費助成

熊本市は、やっと新年度予算に、就学前までの医療費助成を、10月から入院のみ小学3年生まで拡充(2500万円)、しかし、3歳以上の一部負担はそのままです。益城町は、小学6年生までの医療費無料化を、4月から中学3年生までに拡充します。菊地郡市は、小学6年生まで入・外来とも無料化。政令市を目指す熊本市が周辺自治体より大きく遅れています。

## 4月から児童相談所開設、こどもセンター建設へ

本年4月から、児童相談所が開設(30億3500万円)。ウエルパル横の交通局跡地に2012年度4月開設に向けて、「子どもセンター」の整備事業が始まります(13億円)。助産師さんによる赤ちゃん訪問単価が全国最低の2800円からやっと3500円に増額されることになりました。

## 全ての小学校普通教室・音楽室に扇風機

これまでPTA頼みで付けられてきた教室の扇風機。やっと、公費での設置(9600万円)となりました。なんと、中学校は先送り。暑い熊本の夏には、京都市のようにすべての小中学校教室へのクーラーが欲しいですね!!

## 国の制度で子ども手当・父子家庭手当が実現

生活保護費の母子加算の昨年10月からの復活が、今年度も継続します。今年度から、こども手当(134億8千万円)と父子家庭への児童手当の給付(3000万円)がスタートします。熊本市の保育園待機・保留児童は、1000人を突破。前倒しで9箇所の保育園が増改築され、445人枠が広がります。国も、扶養控除の廃止など増税との抱き合わせはやめて、保育園増設や保育料引き下げなど総合的な支援を強めて欲しいもの!!

3月10日午前10時からますだ牧子議員の一般質問に傍聴を!!

益田牧子議員が、生活相談を通して「何としても解決したい」と願っている国民健康保険の問題を中心に幸山市長に改善を求め、論戦を挑みます。どうぞ、お気軽に傍聴にお出かけください。

(取り上げる主な項目)

- \* 国保無保険の解消・国保料の引き下げ、特定検診・予防行政の充実
- \* 婦人相談員の継続雇用、子宮頸がん公費予防接種実現
- \* 合併・政令市、住宅リフォーム助成、まちづくり、ごみゼロを目指して

## 一般会計繰入れを増額しても国保料引上げ!!

80億を越す国保財政の累積赤字。幸山市長は、「健全化10カ年計画」を見直し、赤字補填を10億円増額しました。しかし、この計画には来年度、更に3年後と2回の国保料の引上げが組み込まれています。

## 安心して払える国保料へ引き下げを!

今でも、熊本市の国保料は、県下で最高クラスです。これ以上の値上げなど、とんでもありません。かつて、熊本市も、田尻元市長の時代に、「市民に負担はかけません」と一般会計の繰入れで、赤字解消をした経験があります。福岡市では、市民の署名の力で3年連続国保料の引き下げを実現しています。熊本市においても、議会内外の力で、高すぎて負担の限界を超えている国保料の引き下げを実現しましょう。

## 80歳「敬老祝い品」を記念品へ予算削減

さくらカードの更新に多くの高齢者が市役所に来ておられます。市民に愛され、定着してきたさくらカード。事業者の要請により、熊本市の負担が約1億円増えます。(市営バスがなくなれば、もっと事業者のいうまになるのでは?) やっと明生園の個室化、バリアフリーの増築・改修事業がスタートします。しかし、80歳敬老祝い品を1000円相当の記念品にし、560万円を削るのは、「敬老精神」に欠けたやり方ではないでしょうか。

## 日本共産党 市議会だより

発行：日本共産党熊本市議団

ますだ牧子 上野みえこ なすまどか

熊本市手取本町1-1 議会棟3階

NO 698

2010年3月7日

電話 328-2656

FAX 359-5047

メール：kumamsu@gamma.ocn.ne.jp

HP：http://www5.ocn.ne.jp/~kumamsu/